

職業実践力育成プログラム(BP)の実施状況について

令和4年10月26日

①学校名:	大阪公立大学 大学院	②所在地:	大阪府堺市中区学園町1番1号		
③課程名:	地域リハビリテーション学コース	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2015/10/1
⑥責任者:	リハビリテーション学研究科長 樋口 由美	⑦定員:	40名	⑧期間:	1年間
⑨認定課程の目的・概要:	<p>在宅ケアの現場で活躍できるリハビリテーション専門職(理学療法士・作業療法士)を育成するための履修証明制度を活用したプログラムである。現在、地域包括ケアシステムの構築に向けて在宅医療・介護が推進されるなか、従来の機能回復を中心とした継続的リハビリテーションに加え、活動や参加に焦点をあてた自立支援に資する取り組みが必要とされている。本コースでは、在宅ケアにおける社会的ニーズに応えられる人材の育成をめざし、地域包括ケアシステムにおいて求められる【医療と在宅ケアの連携】を推進できる高い実践能力及び指導能力を習得できる教育課程を構築した。</p> <p>本コースの受講によって幅広い知識を修得し、病院勤務者は病院から在宅ケアへ円滑に患者をつなぐための制度理解を深めること、訪問リハビリテーションなどの在宅支援に関わる者は医療とのネットワーク構築を推進できるリハビリテーション専門職の育成をめざす。</p>				
⑩10テーマへの該当	有 (医療・介護)	⑪履修資格:	以下のいずれかを満たしている理学療法士・作業療法士 ・4年制大学を卒業した者、もしくはそれと同等以上の学力があると認められる者 ・3年以上の理学療法士・作業療法士に関する業務経験を有する者		
⑫対象とする職業の種類:	理学療法士・作業療法士				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 地域リハビリテーションに必要な公衆衛生学的な思考・知識 在宅リハビリテーションの技術・知識		(得られる能力) 地域リハビリテーションで求められる実践能力、指導能力		
⑭教育課程:	「医療・保健・福祉をめぐる社会動向」、「地域ケアにおけるICT活用とリテラシー」、「組織マネジメント」、「社会資源の活用基礎」、「社会資源の活用実践」、「在宅医療・人生の最終段階における医療」、「在宅ケアにおける予後予測」、「訪問リハにおけるリスクマネジメント」、「生活期の疾病理解」の9講座により、専門職としてのスキルアップを図る。9講座は106時間のeラーニングと14時間のスクーリングで構成し、eラーニングで在宅ケアに関する基礎知識を、スクーリング(対面講義)で実践力を高める。また、講師は理学療法士・作業療法士に加え、医師、看護師、社会福祉士、医療経済学者、行政担当者、システムエンジニアなど各分野の実務家である。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	規定カリキュラムのすべての課程を履修し、講座ごとの試験(レポート課題等)に合格すること				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書 (履修証明書は、日本作業療法士協会の生涯学習とリンクし、キャリアパス形成の一助となる)				
⑰総授業時数:	120 時間	⑱要件該当授業時数:	94	該当要件 双方向実務家	⑲要件該当授業時数 /総授業時数: 78%
⑳成績評価の方法:	講座ごとの試験(レポート課題等)の成績及びeラーニング講義の視聴状況、スクーリングへの出席状況を総合的に判断する。				
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。「実践評価部会」において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。				
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	受講者に対し、各講座における受講前後の知識量ならびに受講後の感想を聴取し、その結果を比較考察することにより効果を検証する。				
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 外部の実務家及び学内教員により組織する教育カリキュラム検討委員会において、在宅ケアで求められる今日的な知識及び技術を聴取することにより、教育課程の編成に病院・施設等の意見を取り入れる。 (自己点検・評価) 上記の意見を加味し、実践評価部会において自己点検・評価を実施し、病院・施設等の意見をカリキュラムに反映させる。				
㉔社会人の受講しやすい工夫:	eラーニング(オンデマンド配信)、スクーリングの週末開講				
㉕ホームページ:	(URL) <a href="http://www.omu.ac.jp/reha/core/">http://www.omu.ac.jp/reha/core/</a>				

事務担当者名:	鎌田 麗子	所属部署:	大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科 地域リハビリテーション学コース事務局
連絡先:	(電話番号)072-950-2973 (E-mail) gr-reha-cbr@omu.ac.jp		

\* パンフレット等の認定課程の概要が掲載された資料を添付してください。